

## 平成29年度 美祢市環境審議会 会議録（要旨）

日 時：平成30年2月26日（月）14時～15時13分

場 所：美祢市保健センター（健康増進室）

出席者：環境審議会委員（中尾会長ほか委員19名）

※出欠席については別紙1のとおり

公害防止計画提出業者（4社、計5名）

事務局（大野福祉部長、古屋生活環境課長ほか2名）

合計29名

### 要旨（概略）

#### 1. 開 会

古屋生活環境課長より開会

#### 2. あいさつ

大野福祉部長よりあいさつ

#### 3. 議 事

##### ◆付議事項

（1）副会長の選任について

中桐委員に選任

（2）専門部会委員の構成について

提案（別紙2）のとおり、承認。

（3）技術部会委員の構成について

提案（別紙2）のとおり、承認。

（4）環境保全協定について

事務局より資料に基づき説明。

##### 【会長の質問】

今後のスケジュールで平成30年7月以降に環境保全協定（案）の検討とあるが、どこで検討するのか。

##### 【事務局の回答】

検討は事務局で行う。新たな環境課題にも対応していけるような環境保全

協定（案）を検討し、来年度の環境審議会にて御審議いただきたい。

質疑は以上で、異議なく承認。

◆報告事項

- (1) 豊田化学工業(株)より提出された「廃油の再資源化施設設置」に伴う公害防止計画について

事務局より資料に基づき説明。

質疑なく承認。

- (2) 宇部興産(株)伊佐セメント工場より提出された「廃プラⅣ期設備設置」に伴う公害防止計画について

事務局より資料に基づき説明。

【委員の質問】

廃プラ等の使用料が現状の年間 100,000 t から、年間 148,000 t と約 1.5 倍に増加することから、バックフィルター等の交換時期など従来の 10 万 t で考えていると支障が出ると思われるが、その対応はどのように考えているのか。

【宇部興産(株)伊佐セメント工場の回答】

セメントキルンにおける使用量が年間 48,000 t 増えるが、その分石炭の使用料を減らすため、熱量としての総量はこれまでと同じである。さらに、廃プラ等 48,000 t 増えるものについては、バックフィルターを新設して、そちらから出てきたものについては、新たな設備により除去する。

【委員の質問】

自動車産業から廃プラや A S R、S R 等が今後さらに増えてくると考えられるが、それについてはどう捉えているのか。

【宇部興産(株)伊佐セメント工場の回答】

確かに A S R、S R 等が増えてきている。その中でも特に塩素系のものに注意している。塩素バイパス設備を増強することで、セメント製品に悪影響を及ぼさないように、また、外部に出ていかないようにしていく。

質疑は以上で、異議なく承認。

- (3) 宇部マテリアルズ(株)より提出された「顆粒消石灰生産能力増強（新規設備設置）」に伴う公害防止計画について

事務局より資料に基づき説明。

質疑なく承認。

- (4) NGKエレクトロデバイス(株)より提出された「液化石油ガス貯蔵供給設備更新」に伴う防災計画について

事務局より資料に基づき説明。

質疑なく承認。

#### ◆その他

- (1) 豊田化学工業(株)との公害防止協定締結について

事務局より資料に基づき説明。

豊田化学工業(株) 近藤次長よりあいさつ

- (2) 現地視察研修会の報告について

事務局より資料に基づき説明。

- (3) 降下ばいじん量及び亜硫酸ガス濃度の測定の見直しについて

事務局より資料に基づき説明。

##### 【委員の質問】

亜硫酸ガス濃度の測定廃止は、環境基準を下回っているので十分理解できる。今後、山口県が市内2カ所で常時監視しているデータについては報告等あるのか。

##### 【事務局の回答】

毎年度、美祢市の環境データを掲載する「美祢市の環境」を発行しており、この中ですでに掲載しており、今後もこの掲載は続けていく。

質疑は以上で、異議なく承認。

#### ◆その他の意見

##### 【委員の質問】

今年度から大気汚染防止法が改正され、工場の水銀の測定が必要になるが、石灰石や石炭を使用している工場は現状どのような対応をしているのか。該当する企業は教えてほしい。

##### 【宇部興産(株)伊佐セメント工場の回答】

測定しており、現在、基準値を下回っている状況である。

**【宇部マテリアルズ(株)の回答】**

測定しており、現在、基準値を下回っている状況である。

**【委員の質問】**

大陸からくる PM2.5 等の大気汚染については、どのように対応しているのか。

**【事務局の回答】**

県がオキシダント緊急時組織連絡図を作成しており、本市においても、大気汚染連絡図を作成している。県から大気汚染の連絡が入った場合には、大気汚染連絡図に従って速やかに情報をお伝えする。また、大気汚染連絡図は「美祢市の環境」に掲載している。

**【委員の質問】**

降下ばいじん量の測定箇所について、先ほどの説明で3箇所減らすということだが、それでも24箇所ある。数値もずいぶん安定しており、市税も減少している中、本当にこれだけの箇所で必要なのか。今後、事務局としてはどう考えていくのか。

**【事務局の回答】**

今後の数値を見ながらではあるが、測定箇所で非常に近い場所もあるので、住民の皆様と話し合っていく事も考えている。とりあえず来年度は3箇所減らした24箇所で実施する。

**【委員の質問】**

セメントの大手は公害防止協定を結んでいるが、秋芳にある住友大阪セメント(株)と締結はしないのか。

**【事務局の回答】**

旧美祢市だけが環境審議会を設置していたため、旧美祢市の企業と市町村合併後に新たに進出された企業と公害防止協定を締結している。来年度以降、公害防止協定をより発展的にした環境保全協定を各企業と締結していく予定であり、その中で、旧美東町、旧秋芳町にある企業に対しても、環境保全協定を結んでいくよう投げかけていきたい。

閉 会 ( 1 5 時 1 3 分 )

別紙 1

美祢市環境審議会委員 出欠席表

区 分	氏 名	役 職	出欠席
学識経験者 (5名)	中尾 勝實	山口大学名誉教授	
	浜田 純夫	山口大学名誉教授	
	奥田 昌之	山口大学大学院創成科学研究科教授	
	今井 剛	山口大学大学院創成科学研究科教授	
	藤村 寛	美祢市医師会会長	欠席
議会代表 (5名)	竹岡 昌治	美祢市議会議員	
	岩本 明央	美祢市議会議員	
	岡山 隆	美祢市議会議員	
	戎屋 昭彦	美祢市議会議員	欠席
	杉山 武志	美祢市議会議員	
住民代表 (14名)	杉山 秋子	美祢市連合婦人会会長	欠席
	古屋 勝美	美祢市商工会事務局長	
	原田 茂	美祢市快適環境づくり推進協議会美東支部長	
	向山 久高	美祢市快適環境づくり推進協議会秋芳支部長	欠席
	中嶋 誠	美祢市快適環境づくり推進協議会美祢支部長	
	永井 政夫	連合山口美祢地区会議事務局長	
	山本 善継	山口美祢農業協同組合代表理事常務	欠席
	池田 武昭	美東町十文字区代表	
	井町 哲	秋芳町下嘉万総代会代表	欠席
	林 昭則	丸山地区環境対策協議会会長	欠席
	伊藤 太一	岩永・本郷地区代表	
	北村 完	国長環境対策協議会会長	
	藤田 守	伊佐地区環境対策協議会会長	欠席
	真瀬 邦夫	麦川地区公害対策協議会会長	
事業所代表 (5名)	中桐 吉隆	宇部興産(株)伊佐セメント工場長	
	梅田 浩	NGKエレクトロデバイス(株)取締役常務	
	杉山 貴志	太平洋セメント(株)重安鉱業所長	
	和田 弘美	宇部マテリアルズ(株)美祢工場長	
	美藤 毅士	日本ユピカ(株)美祢工場長	欠席

※委員29名中、出席者20名

※公害防止計画提出業者 計5名出席

豊田化学工業 1名(次長 近藤和徳)

宇部興産(株)伊佐セメント工場 2名(主席部員 細川朋久、主席部員 長廣丈)

宇部マテリアルズ(和田委員が説明を兼ねる)

NGK 2名(参事 吉野博、参事補 秋山裕司)

美祢市環境審議会委員名簿 会長（案）

会長 中尾 勝實  
副会長 (第1) 竹岡 昌治 (第2) 中桐 吉隆

部会長◎ 副部会長◇

区 分	氏 名	役 職	大 気 ・ 騒 音	水 質 ・ 特 殊	技 術 部 会
			振 動 部 会	部 会	
学識経験者 (5名)	中尾 勝實	山口大学名誉教授	○	○	○
	浜田 純夫	山口大学名誉教授	◎		○
	奥田 昌之	山口大学大学院創成科学研究科教授		◎	○
	今井 剛	山口大学大学院創成科学研究科教授		○	○
	藤村 寛	美祢市医師会会長		○	○
議会代表 (5名)	竹岡 昌治	美祢市議会議員	○		
	岩本 明央	美祢市議会議員	○		
	岡山 隆	美祢市議会議員	○		
	戎屋 昭彦	美祢市議会議員		○	
	杉山 武志	美祢市議会議員		○	
住民代表 (14名)	杉山 秋子	美祢市連合婦人会会長		○	
	古屋 勝美	美祢市商工会事務局長	○		
	原田 茂	美祢市快適環境づくり推進協議会美東支部長	○		
	向山 久高	美祢市快適環境づくり推進協議会秋芳支部長		◇	
	中嶋 誠	美祢市快適環境づくり推進協議会美祢支部長	◇		
	永井 政夫	連合山口美祢地区会議事務局長		○	
	山本 善継	山口美祢農業協同組合代表理事常務		○	
	池田 武昭	美東町十文字区代表		○	
	井町 哲	秋芳町下嘉万総代会代表	○		
	林 昭則	丸山地区環境対策協議会会長	○		
	伊藤 太一	岩永・本郷地区代表		○	
	北村 完	国長環境対策協議会会長	○		
	藤田 守	伊佐地区環境対策協議会会長	○		
真瀬 邦夫	麦川地区公害対策協議会会長		○		
事業所代表 (5名)	中桐 吉隆	宇部興産(株)伊佐セメント工場長	○	○	
	梅田 浩	NGKエレクトロデバイス(株)取締役常務	○	○	
	杉山 貴志	太平洋セメント(株)重安鉱業所長	○	○	
	和田 弘美	宇部マテリアルズ(株)美祢工場長	○	○	
	美藤 毅士	日本ユビカ(株)美祢工場長	○	○	

技 術 部 会 企 業 技 術 者 担 当 ( 7 名 )	鹿嶋 裕之	宇部興産(株)伊佐セメント工場			○
	吉野 博	NGKエレクトロデバイス(株)			○
	杉山 貴志	太平洋セメント(株)重安鉱業所			○
	田口 義郎	宇部マテリアルズ(株)美祢工場			○
	下松 富二夫	宇部サンド工業(株)			○
	佐藤 裕志	重安石灰(株)			○
	濱本 優一	葉仙石灰(株)			○